

令和 3(2021)年度-令和 5(2023)年度中期経営計画

「関心、感動、感謝する心を育てよう！」

○法人理念

福 生 積 善 ～福に生きて善を積む～

誰もが心豊かに暮らす幸福な社会の追求
一人ひとりの安らぎのある生活の実現
時代を超えて積み重ねてきた事業（歴史）の継続
福祉人としての自負と善き行動の推進

○法人組織の行動指針

- ・介護の有無を超えて全ての人自分らしく暮らし続けることができる善き地域社会を創造します。
- ・支援を必要とする利用者に向けて個々にあったサービスを提供し安心して暮らせる生活の場を実現します。
- ・職員の成長、やり甲斐、働きやすさに応えていく善き職場づくりを促進します。
- ・複雑かつ多様化する福祉ニーズに向き合い、新たなサービスに挑戦するなど柔軟な対応で解決を図ります。
- ・自ら考え、自ら行動する組織風土を醸成します。

○法人職員の基本姿勢

- ・私は、地域社会に必要とされる人材として自覚を持ち、日々の業務を誠実にを行います。
- ・私は、あらゆる場面においても、利用者の個別性を尊重し、利用者本位のサービスを提供します。
- ・私は、柔軟な発想で職場改善に取り組み、笑顔あふれる職場を大切にします。
- ・私は、自らのサービスの有効性を常に検証し、技術の向上に励みます。
- ・私は、人権について常に真摯に考え、守秘義務を徹底します。
- ・私は、自ら考え、自ら行動する力を高めます。

○経営方針

1. 安らぎのある生活の実現

(1) サービスの変革

在宅・施設サービスへの ICT 導入を行い、サービス向上のデータ活用、業務の効率化、ペーパーレス化を図ります。

(2) 新規事業検討プロジェクトの推進

ケアセンター甲南の旧小規模多機能スペースの有効活用のためにプロジェクトを立ち上げ、地域ニーズに即した事業を計画します。また、永栄園・ひょうご所有地の有効利用を検討します。

(3) 施設整備による安らぎの実現

永栄園の改修・耐震補強、ケアセンターひょうごの内外裝修繕を行い、安心・安全な生活環境を整備します。

(4)地域共生社会の実現

地域包括ケアシステムにおいて既存事業が有効に機能するよう推進を続けるとともに、介護に留まらない多様で複雑な生活課題に対応する支援、事業への発展を目指します。

また、感染症の動向に応じた予防策を講じることで、休止となっている地域活動の再開や新たな実施を行います。

(5)地域防災への貢献

福祉避難所、基幹福祉避難所、緊急避難所として、日頃から地域への情報発信、地域と協働の防災活動を積極的に行い、地域の防災、減災に貢献します。

2.福祉人としての成長と行動

(1)利用者中心の良質なサービスの実践

多職種連携による職員教育、認知症ケアの取り組み、接遇の向上、権利擁護の推進、リスクマネジメントによる業務改善、サービスの自主点検を通じて、サービスの質の向上を図ります。

(2)福祉人材育成の推進

研修事業部、教育チームによる研修や拠点のOJTを通じて、高い人権感覚をもった地域に貢献する福祉人材を育成します。

3.事業の継続

(1)多様な人材が活躍できる職場づくり

さまざまな立場の人が活躍できる柔軟な条件整備を行います。また、拠点と人事採用部、研修事業部の連携を高めて、採用・育成・実践を有機的に結びつけます。また、事業所間、拠点間のリレーションを高めて、ニーズに柔軟・重層的に対応するとともに、相互理解と研鑽のできる組織づくりを行います。

(2)働きがいのある職場づくり

人事考課制度の正式な運用を開始します。試行段階での課題を改善して、考課面接を職員のモチベーションの向上と成長につなげていきます。また、法人内のインターンシップ・留学制度を整え実施することで、将来の主体的なキャリア形成を支援し、職員と組織の活性化を実現します。

(3)ブランディングの推進

ホームページおよび採用サイトのリニューアルを中心に、ステークホルダーに向けて、法人の活動を分かりやすく、タイムリーに発信していきます。なかでも、サービス利用やサービス提供の様子を発信して、生活やサービスの質の向上への取り組みを利用者・家族・地域住民など幅広く理解してもらうことで、一層の信頼と繋がりを築いていきます。

(4)健全な事業継続の実現

資金収支10か年計画にもとづく3か年の「成長性」「収益性」「生産性」指標を達成して健全な

事業継続を実現します。

○年度別計画

	2021 (令和 3) 年度	2022 (令和 4) 年度	2023 (令和 5) 年
サービスの変革	<p>デイ記録 ICT 化の拡大</p> <p>施設記録の ICT 化の検討・一部試行</p> <p>広報機能強化=ホームページ更新</p>	<p>インカムの導入</p> <p>wifi 環境の整備</p>	
新規事業の検討	<p>甲南新規事業プロジェクト開始～事業計画の立案</p>		<p>甲南新規事業の具体的推進</p>
施設整備計画	<p>永栄園改修・耐震補強</p> <p>ひょうご内外装修繕計画</p> <p>ながたエレベーター更新</p> <p>ひょうご・甲南 LED 導入</p>	<p>ひょうご内外装修繕の実施</p> <p>ながたキュービクル更新</p>	
共生社会の実現	<p>地域での相談等支援のあり方検討 ⇒ 地域ニーズの把握・制度動向の情報収集 ⇒ 新たな支援の展開</p> <p>感染予防に配慮して認知症カフェなど地域活動を再開</p> <p>ほっとかへんネットへの参画の継続</p> <p>(基幹)福祉避難所・緊急避難所の役割の周知、防災計画を地域と共有しながら防災・減災活動を継続</p>	<p>新たな活動への展開</p>	
サービスの質の向上	<p>多職種連携による職員教育</p> <p>認知症ケアの取り組み</p> <p>接遇の向上の取り組み</p>	<p>各年度、拠点・事業所の実情を踏まえた取組を実施計画として策定</p>	<p>サービスの自主点検と結果のフィードバックによる改善</p>
福祉人材育成の推進	<p>法人内インターンシップ・留学制度の整備 ⇒ 実施</p>	<p>外国人人材育成プログラムの実施</p> <p>階層別研修の実施</p> <p>初任者研修・実務者研修の実施</p>	
多様な人材の活躍		<p>新卒採用 15 名/年度の確保</p> <p>【外国人介護人材の確保】 ・「介護ビザ」取得を目指す人材 ・技能実習生 ・特定技能外国人</p>	
多様な働き方の創造	<p>新しい働き方の検証と規則化</p> <p>人事考課制度の定着化</p>	<p>新たな働き方の継続・検証・創造</p> <p>人事考課制度の継続・検証・改善</p>	
健全な事業継続 (3ヶ年の到達目標)		<p>【3ヶ年の達成目標】 年間収益 35億円 年間収益率 3%</p>	<p>感染症対策の強化と継続</p>